

第 2 回宇宙科学・探査部会 議事要旨

1. 日時：平成 25 年 4 月 23 日（火） 10:00 - 12:00
2. 場所：内閣府宇宙戦略室 5 階会議室
3. 出席者
 - (1) 委員
松井部会長、薬師寺部会長代理、家森委員、小野田委員、櫻井委員、田近委員、永原委員、山川委員、山崎委員
 - (2) 事務局
西本宇宙戦略室長、明野宇宙戦略室審議官、國友宇宙戦略室参事官
4. 議事要旨
 - (1) 宇宙科学・探査の状況について（文科省、経産省、JAXA からヒアリング）
文科省、経産省、JAXA からそれぞれ資料 2、資料 3、資料 4 - 1 について説明を受け、質疑を行った。宇宙科学における一定規模の資金についての主な意見等は以下の通り。
 - 大型・中型・小型衛星のバランスはどう考えるのか。
 - ISAS における 10 - 20 年を見通したロードマップ作りについては、早急に対応してもらいたい。その内容については、当部会でも議論したい。
 - (2) その他（JAXA からヒアリング）
JAXA から資料 4 - 3 「「はやぶさ 2」との相乗り副ペイロードの公募について（案）」の説明を受け、以下のような意見があり、部会としては、本資料どおり「はやぶさ 2」の相乗り衛星の公募につき、了承された。
 - 限りある打上げ機会を最大限活用することは重要。
 - 「はやぶさ 2」の成功が大前提であり、相乗りが「はやぶさ 2」に影響を及ぼさないようにしてもらいたい。
 - 公募に当たっては、JAXA 内の意見も考慮すべき。
 - 公募に当たっては、JAXA 内のみならず海外からの提案も求めるべき。
 - 人材育成、利用の拡大からも良い政策であり、この部会で方向性を決めたら、JAXA できちんと進めて行けばよいのではないか。

以上